



2024 年度第 1 学期客員教員ゼミ



教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。

放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生のみなさんと教員の方々との交流を深め、孤立しがちな皆様の勉学の質を高めるために開催しています。みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

対 象 者：長崎学習センター所属の学生（選科・科目履修生も参加できます）、名誉学生

受 講 料：無料

定 員：各ゼミ 10 名程度（複数ゼミ申込可）

実施会場：長崎学習センター講義室

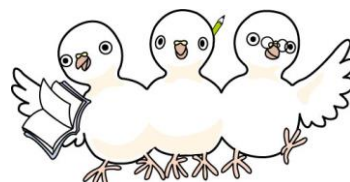
申込方法：2次元コード、電話（095-813-1317）

申込期間：4 月 2 日（火）～5 月 8 日（水）

※受講可否については、5/11（土）にメールでお知らせします。



2次元コード



生成 AI の世界

担当教員	小林 透 先生
講義内容	昨今、生成 AI が社会の注目を集めている。本ゼミでは、生成 AI とは何か？これまでの AI とは何か違うのか？特徴は何か？社会にどのようなインパクトを与えるのか？などについて、参加者自ら調査、検討し、ゼミ内で発表することで、生成 AI の理解を深めることを目的としている。提示された課題に対して、主体的に調査、整理し、分かりやすく説明できることが求められる。生成 AI に興味のあるゼミ生の参加を歓迎する。
開催日時	① 5/14（火） ② 6/11（火） ③ 7/9（火） ④ 9/10（火）
時 間	10：00～11：30

社会の課題を掘り下げてみよう

担当教員	深浦 厚之 先生
講義内容	普段「これはこうしたほうがよい」「これはおかしいのでは？」と感じていることを可視化し、討論を通じて問題意識の絞り込みを行います。具体的にはワールドカフェとディベートによるグループワークを行い、顔を合わせることの少ない同級生との交流を深めます。
開 催 日	① 6/18（火） ② 6/25（火） ③ 7/2（火） ④ 7/30（火）
時 間	14：30～15：30

「人はなぜ集団になると怠けるのか」について考える

担当教員	吉武 久美子 先生
講義内容	集団になると、人は一人の時とは異なる心理状態になります。今回は、「人はなぜ集団になると怠けるのか」という本を一緒によみながら、社会的手抜きという心理について一緒に考えます。
開 催 日	① 5/16（木） ② 5/23（木） ③ 5/30（木） ④ 6/6（木）
時 間	10：00～11：30
使用テキスト	人はなぜ集団になると怠けるのか （釘原直樹 著／中公新書／¥968(税込)／ISBN=9784121022387）（買う必要はありません）

素描クリニック（鉛筆編）	
担当教員	牧野 一穂 先生
講義内容	「なにか違うことはわかるのだが、それが何故なのか、わからない。」ひとりで、素描をしているときに、そんなことはないでしょうか。このゼミでは、鉛筆素描を持参していただき、素描時の悩みに応えていくための処方箋あるいは改善策を教員が提供します。講評→制作→講評という形式を、受講者全員と共有することで、はじめたばかりの方から中級者の方まで、学びあいの機会となることを目指します。
開催日	① 7/3（水） ② 7/10（水） ③ 7/24（水） ④ 7/31（水）
時間	10:00～11:30
受講者が当日用意する物	・鉛筆素描用具一式（普段使われているもの） ・スケッチブック（普段使われているもの） ・鉛筆素描 ・各自、描きたいモチーフ （最新作かつ完成しているもの、1点～3点。） （放送大学に持参できるもの。持ち帰りが可能なもの。卓上に置くことができるもの。に限る）

化学反応の速度を考えてみる	
担当教員	田邊 秀二 先生
講義内容	私たちの身の回りには化学物質があふれています。それらは人工的なものから自然に存在するものまで様々です。それらの物質は化学反応で作られますし、反応しながら変化し、消費されていきます。それらの速度はどのような法則で表されるのでしょうか？化学の基礎知識をもとに、いろいろな例を考えてみましょう。
開催日	① 5/17（金） ② 6/7（金） ③ 6/21（金） ④ 7/5（金） ⑤ 8/2（金） ⑥ 9/6（金）
時間	10:30～12:00

課題の発見と解決の技法	
担当教員	山下 敬彦 先生
講義内容	日常生活で遭遇する問題・課題から業務上の課題あるいは研究課題まで、どのような課題にも対応できる、課題発見・解決の技法についてゼミを通して理解する。特に、卒業研究等に活用してもらいたいので、研究を前提とした課題の発見・探求の方法を始め、情報収集の方法、解決に向けたアイデアの創出の方法、解決案の策定と検証の方法など、以下の順序で段階を踏んで解説する。
開催日	① 問題・課題とは？ 7/27（土） ④ 課題解決のアイデアの発想 8/24（土） ② 情報収集と課題の明確化 8/3（土） ⑤ アイディアの収束、解決策の創出 8/31（土） ③ 課題の根本を深掘りする 8/17（土） ⑥ 解決策（仮説）の検証 9/7（土）
時間	13:30～15:00
使用テキスト	問題解決手法の知識（新版） （高橋誠 著／日本経済新聞出版／913 円(税込)／ISBN=9784532013417）

認知症について理解し地域で支えよう	
担当教員	大町 いづみ 先生
講義内容	皆さんは「認知症」と聞いたらどのようなイメージが浮かびますか？先進国（35 か国中）において、認知症患者の割合が最も多いのは日本で、65 歳以上の 5 人に 1 人が認知症を発症することも予測されています。ゼミでは、認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会を目指すために、認知症について、正しく知り、予防する方法や対応策について、演習を交え一緒に考え、学んでいきます。
開催日	① 8/18（日） ② 9/1（日） ③ 9/8（日） ④ 9/15（日）→22日に変更
時間	14:00～15:00